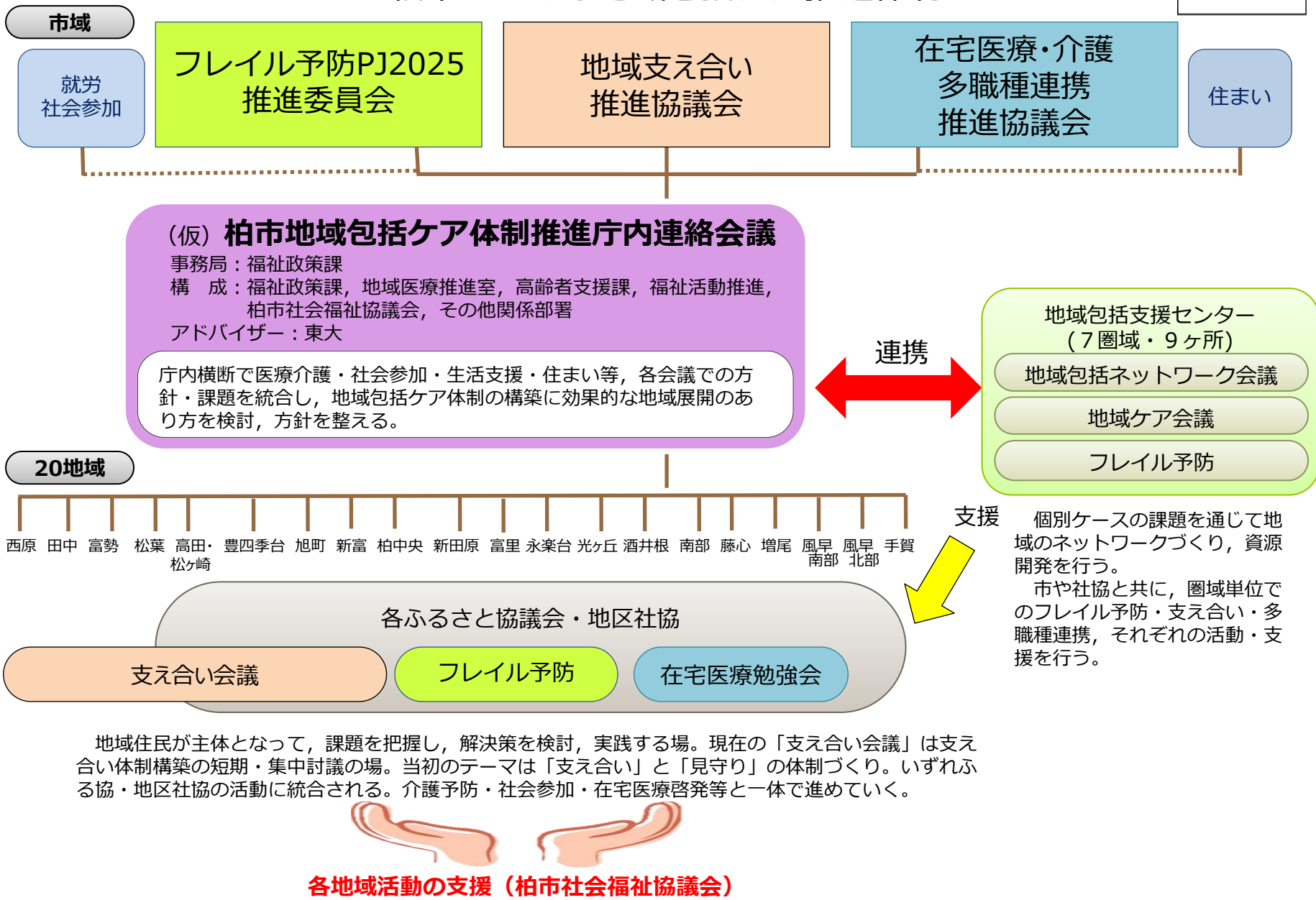


柏市における地域包括ケア推進体制



柏市在宅医療・介護多職種連携協議会

- ・在宅医療・介護多職種連携ルールの作成
- ・在宅医療推進のための行政施策への反映 など

事務局：柏市

委員：柏市医師会（診療所，病院），柏歯科医師会，

柏市薬剤師会，柏市訪問看護ステーション連絡

10病院地域連携会議 支援専門員協議会，地域包括

支援センター，柏市在宅リハビリテーション連絡会，

多職種連携・
情報共有
システム部会

研修部会

啓発・広報
部会

■情報共有システムや多職種連携ルールについて議論

■必要に応じ個別症例の検討

●在宅医療多職種連携研修，顔の見える関係会議等の計画と実施

●通年で在宅医療・地域医療をテーマとした研修を企画運営

◆在宅医療を始めとする地域医療に関して，市民に向けた普及・啓発活動の方向の検討

◆広報・啓発ツールの作成と実践

これまでの取り組みによる成果(第1フェーズ)

- ・在宅療養支援診療所数
15ヶ所(H22年11月) → 32ヶ所 (H28年4月)
- ・訪問看護ステーション数
12ヶ所(H25年3月) → 24ヶ所 (H28年4月)
- ・在宅医療多職種連携研修 受講修了者数

362人 (通算7回開催。うち医師の受講修了者54人)

今後の取り組み(第2フェーズ)

- ・情報共有システムID発行数 (H28年3月現在)

主治医・副主治医制における病院と訪問看護との連携強化

➡在宅医師と病院，訪問看護ステーションとの連携機能を強化する体制の構築について，医師会，訪看ST連絡会，行政等の関係機関が協議できる場を設け検討

訪問看護ステーション同士の連携によるネットワークの構築

➡訪看STのグループ化・ネットワーク化等による基盤強化の視点で支援

多職種連携の質の向上

➡これまで培ってきた多職種連携をベースに，連携の質の向上を目的として，患者家族の意思決定支援勉強会を開催。教育プログラムを確立させる

(仮称) 在宅医療計画の策定

➡レセプトデータや将来推計を基に，在宅医療に関する目標値や指標を設定。医療介護多職種と共有し，在宅医療の推進を図る

柏市地域支え合い体制整備研究会 (H27.2 ~ H28.3)

生活支援サービスの充実に向けて、「地域支え合い体制」のあり方を検討する

事務局：柏市・柏市社会福祉協議会
 コーディネーター：柏市社会福祉協議会
 委員：ふるさと協議会（地区社協）、民生児童委員、NPO・ボランティア団体、地域包括支援センター、介護支援専門職員、社会福祉法人、学識経験者

柏市地域支え合い推進協議会 (H28.4~)

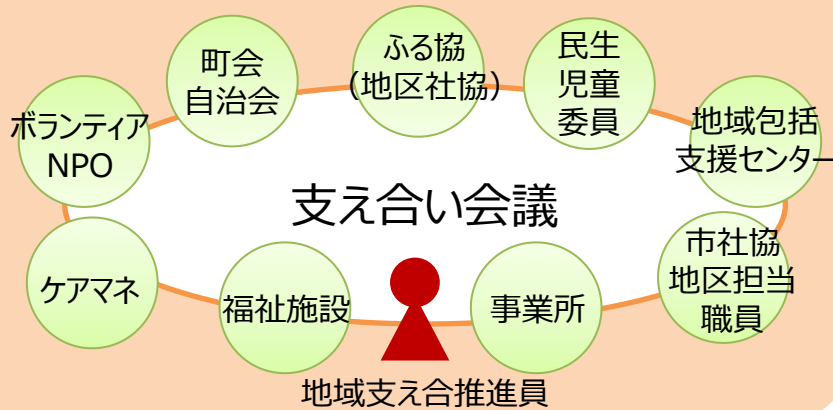
20地域（コミュニティ圏域）

〇〇地域
支え合い会議

〇〇地域
支え合い会議

〇〇地域
支え合い会議

〇〇地域
支え合い会議



地域支え合い推進員の役割

- ・支え合い会議の運営
- ・支え合い活動の情報共有と連携調整
- ・地域内の人材育成、資源開発など

支え合い会議の進め方

現状把握と課題整理

情報収集・発信方法検討

必要な支え合い活動の検討

団体間の連携方法検討

人材育成と活動作りの検討

【豊四季台地域支え合い会議】

- 27.10 3 役会
支え合い体制整備の必要性・今後の予定を説明
- 27.11 ふるさと協議会執行会
- 27.11 町会長会議
- 27.11 支え合い会議準備会
- 28.02 第1回支え合い会議
*グループワークなどの結果から、今後次のテーマに分けて協議
- ①安心して活動できるシステム確立（次回）
- ②つながりづくり（今年度中）
- ③人材育成（くるるセミナーの活用）
- ④町会活動の見える化
- 28.05 コアメンバーでの話し合い
~06
- 28.07 第2回支え合い会議

柏フレイル予防プロジェクト2025推進委員会

フレイル予防の普及・啓発と効果的な推進，地域における市民主体の活動の促進，フレイル予防に係る関係機関の連携・調整等について協議

柏市（福祉政策課，福祉活動推進課）

保健福祉部，保健所，生涯学習部，市民生活部

事務局：柏市医師会，柏歯科医師会，柏市薬剤師会、東京大学 I O G

柏市推進部署：ふるさと協議会，社会福祉協議会，民生・児童委員，健康づくり推進員，スポーツ推進委員，健康づくり活動団体，東葛北部在宅栄養士会，在宅リハビリ

アドバイザー：テーション連絡会，地域包括支援センター，学識経験者，柏市

委員：

20地域（コミュニティ圏域）

ふる協
（地区社協）

ふる協
（地区社協）

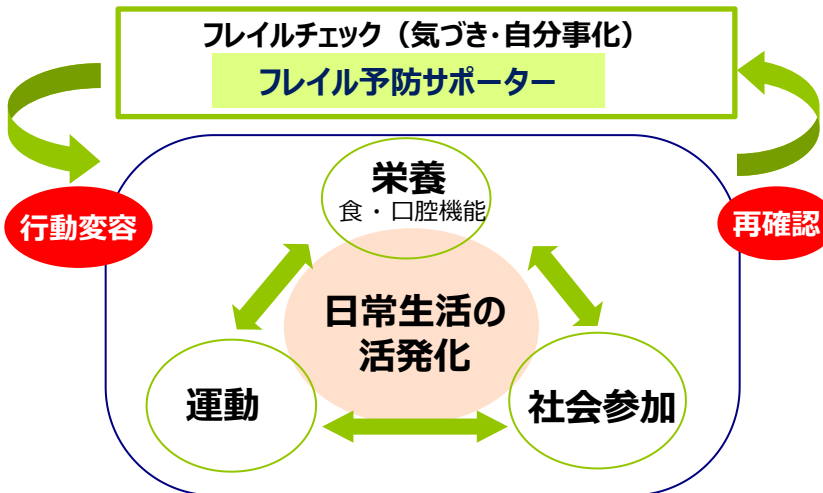
ふる協
（地区社協）

ふる協
（地区社協）

地域での市民の主体的活動の展開

フレイルチェック（気づき・自分事化）

フレイル予防サポーター



主な経過

- 27.04 フレイルチェック事業開始
- 28.03 柏フレイル予防PJ 2025推進委員会設立
- 28.05 各コミュニティ圏域でのフレイルチェック開始

今後の主な予定

- 28.06 第1期フレイル予防サポーター養成講座